

府中市議会 第17回議会改革特別委員会会議録（要約）

令和元年7月22日午前10時44分、議会改革特別委員会を第一委員会室において開会した。

1 出席委員

委員	長	三藤毅	副委員	長	本谷宏行
委員		加納孝彦	委員		安友正章
委員		土井基司	委員		加島広宣
委員		岡田隆行			
副議長		大本千香子			

1 欠席委員

なし

1 説明のため出席した者

なし

1 事務局及び書記

事務局長 赤利充彦 議事係長 小林正樹

1 本日の会議に付した事件

(1) 中間報告について

(2) その他

~~~~~

午前10時44分 開会

1 中間報告について

議会改革特別委員会全体会議において、中間報告内容について、若干の意見があったことから、修正が必要かどうかについて協議した。

政治倫理条例の市の契約に対する遵守事項の緩和の検討の項目について、反対意見が出たものの、なり手不足解消のため検討してきた経過もあり、検討事項から削除するというにはならないが、タイトルとして、順守事項緩和とあり、緩和と先に表現すると結論ありきになることから、見直しという表現に変更することとした。また、なり手不足解消のために見直しをすとしても、なり手不足解消のために倫理に欠けた人がなってもいいということではないという趣旨で見直すことで確認した。

「市の契約に対する遵守事項の見直しの検討」「二親等規定、下請け工事禁止、委託契約の禁止の見直しについて検討」に修正する。

国等への議員の身分に関する要望で、議員年金の復活について、既に廃止されていることなどにより反対との御意見があった。議員年金の復活というイメージでとられる可能性があり、議員の社会保障制度充実の項目があることから、年金に限定せず一般的な

社会保障として考えることとし、議員年金の復活は削除することとした。

修正後の内容で、議会運営委員会に対し中間報告することで決定した。

午前10時53分 散会

府中市議会委員会条例第29条第1項の規定により、ここに押印する。

令和元年8月1日

府中市議会改革特別委員会  
委員長 三 藤 毅